

2018年度 新入社員の意識調査 結果

当社では、OKB大垣共立銀行主催の新入社員研修会の受講者を対象に、意識調査を実施している。23回目となる今年度は、例年の質問に加えて、5年毎に実施している「新入社員の結婚観」に関するアンケートを行い、結婚観の変化等について調査した。

調査の概要

- (1) 調査対象：岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県所在の企業278社の新入社員
- (2) 調査期間：2018年3月15日～4月6日
- (3) 調査方法：OKB大垣共立銀行主催の新入社員研修会受講者(1,220人)に無記名方式で実施
- (4) 有効回答者数：1,203人(有効回答率98.6%)

回答者属性

		全体	男性	女性
有効回答者数		1,203名	667名	536名
平均年齢		21.2歳	21.2歳	21.1歳
最終学歴	高校卒業	34.8%	34.1%	35.8%
	専門学校卒業	12.0%	13.3%	10.5%
	短期大学卒業	5.7%	2.0%	10.3%
	4年制大学卒業	42.6%	45.1%	39.5%
	その他	4.8%	5.6%	3.9%
居住地	岐阜県	47.0%	46.2%	48.0%
	愛知県	43.0%	42.1%	44.0%
	三重県	2.5%	2.7%	2.3%
	滋賀県	1.5%	2.1%	0.8%
	その他	6.0%	6.8%	4.9%
業 種	建設業	10.5%	13.5%	6.7%
	製造業	42.5%	46.7%	37.4%
	卸売業、小売業	10.1%	8.0%	12.8%
	医療・福祉	11.4%	7.7%	16.1%
	サービス業	10.7%	11.1%	10.3%
	その他	14.5%	13.2%	16.8%

(※) 端数を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある(以下同じ)。その他には不明を含む。

1 今年の新入社員像

(1) 就職先の選択基準

「業種・事業内容」
「雰囲気・イメージ」重視が続く

「入社を決めるにあたって何を重視しましたか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「業種・事業内容」(59.3%)、2位は「雰囲気・イメージ」(46.6%)、3位は「通勤時間」(30.7%)となった(図表1)。

「会社の安定性」(24.9%)は、昨年度調査から3.0ポイント低下した。その他の項目に大きな変化はなく、上位2項目を重視する傾向が続いている。

男女別の推移を見ると、男性は、「会社の将来性」(22.0%)や「給与・ボーナス」(16.6%)が上昇し、「会社の安定性」(28.0%)が低下した。また、女性は、「雰囲気・イメージ」(53.7%)、

「休日・勤務時間」(33.4%)が上昇する一方、「会社の将来性」(9.5%)が低下した。

賃上げの動向や「働き方改革」が注目される中、景気回復や人手不足を受け、就職においては売り手市場が続いている。就職先の選択基準においても、給与や勤務条件などの項目への関心の高まりが見られた。

(2) 将来就きたい地位

「スペシャリスト志向」がトップ、次いで「管理職志向」

「あなたは将来どんな地位に就きたいですか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、1位は「肩書きはなくても、特

殊能力・技能のある社員(以下:スペシャリスト志向)」(36.7%)、2位は「肩書きのある社員(以下:管理職志向)」(33.0%)となり、その差は縮小した(図表2)。

また、「肩書きはいらない(以下:一般社員志向)」(15.1%)が緩やかな上昇傾向にある。

男女別に見ると、男性は、「管理職志向」(46.9%)が低下した一方、「一般社員志向」(9.0%)が上昇した。

女性は、「スペシャリスト志向」(49.4%)、「管理職志向」(15.7%)がともに微減、「独立志向」(4.5%)が上昇した。

(3) 上司・先輩との人間関係

「ほどほど派」が半数超

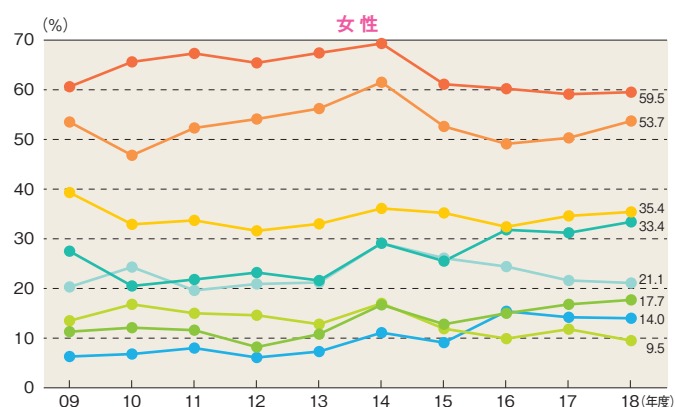
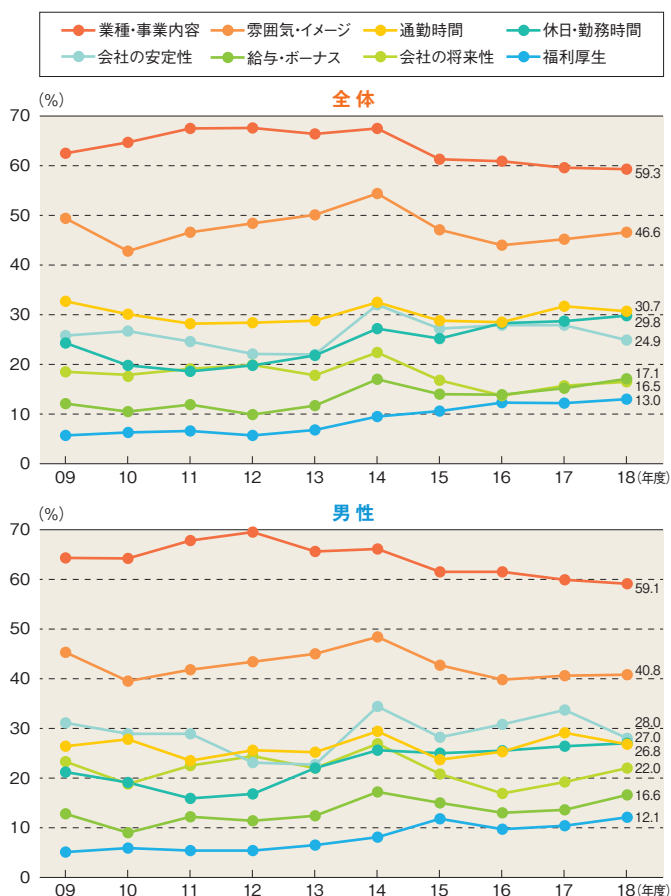
「上司・先輩との人間関係はどのように考えていますか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、「義理を欠かない程度(以下:ほどほど派)」(52.6%)が96年の調査開始以来初の半数以上となった。一方で「公私にわたって積極的に(以下:積極派)」(38.8%)は前年に比べ大きく低下した(図表3)。

2015年度に「ほどほど派」が「積極派」を上回って以降、この傾向が定着しつつあることがうかがえる。

男女別に見ると、男性は、近年の「ほどほど派」と「積極派」が拮抗した状況から、「ほどほど派」へ形勢が傾いた。

一方、女性は、「ほどほど派」主流の傾向が定着している。

図表1 就職先の選択基準(上位8項目の推移) ※複数回答



(4) 入社の際の不安

男女とも

「上司・先輩との人間関係」がトップ

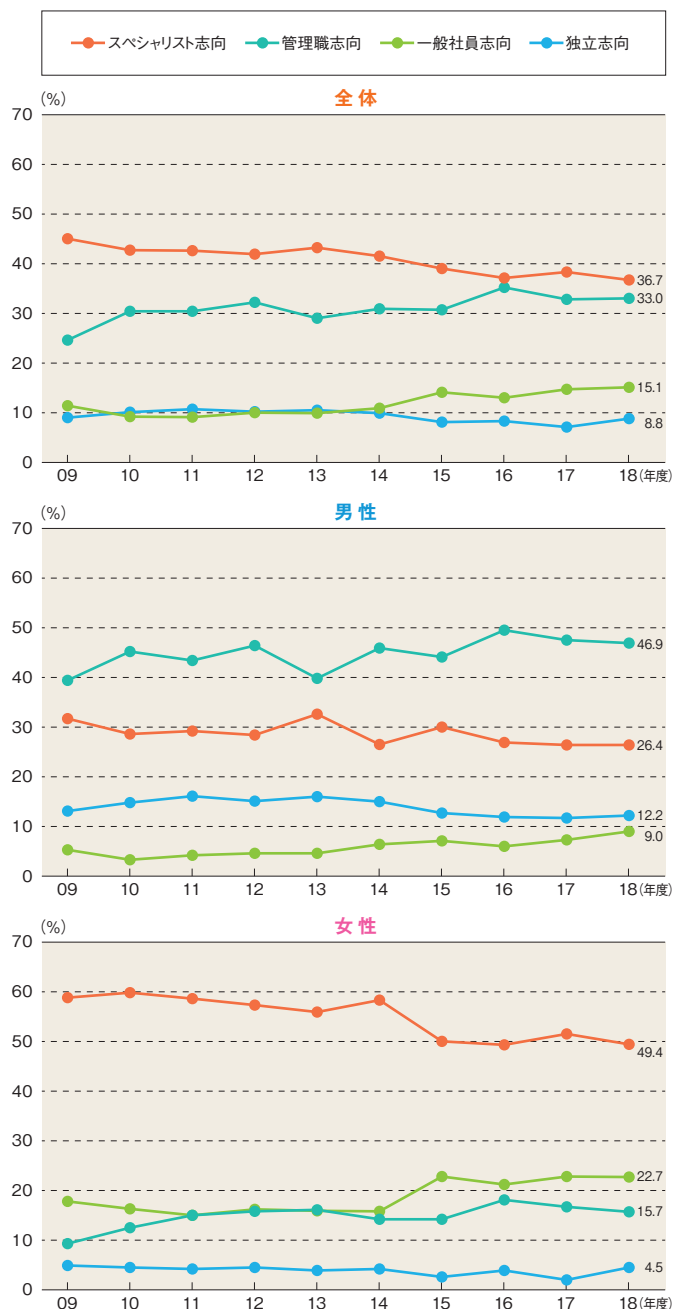
「入社にあたって不安に思うことは何ですか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「上司・先輩との人間関係」(64.1%)、2位は「業界知識・

業務内容」(56.6%)、3位は「社会人としてのマナー」(38.7%)となった(図表4)。

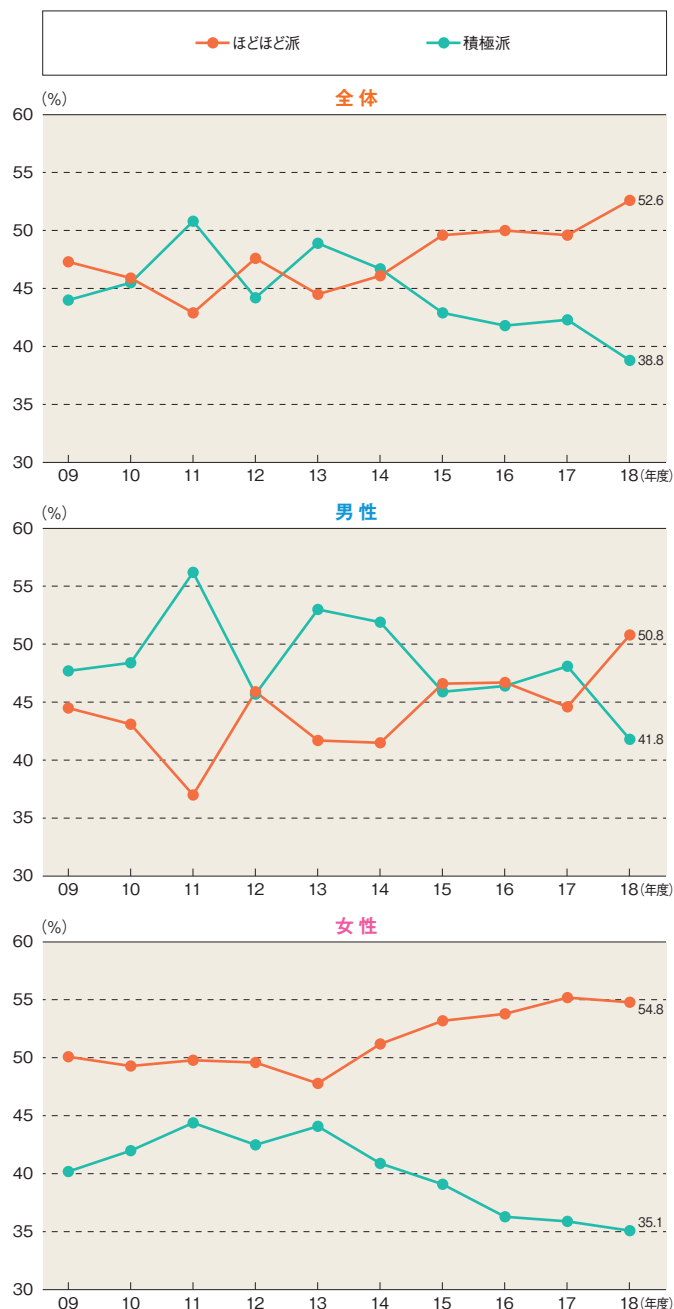
上位3項目の順位は2013年度以降変わっておらず、男女別に見ても同順位となった。「業界知識・業務内容」や「社会人としてのマナー」などの実務習得に関する項目は概ね横

ばいとなったが、職場での人間関係は上昇傾向となっている。近年、職場における各種ハラスメントが取り上げられることが多いなか、新入社員が職場での良好な人間関係を求める傾向が強くなっているものと思われる。

図表2 将来就きたい地位(わからない、その他を除いた項目の推移)



図表3 上司・先輩との人間関係(上位2項目の推移)



(5) 初給与の使い道

「家族に感謝」がトップ、
次いで「預金する」

「初給与はどのように使いますか
(2つまで選択)」と尋ねたところ、1
位は「家族に贈り物をしたり、食事を
ごちそうする(以下:家族に感謝)」

(55.6%)、2位は「預金する」(48.3%)
となった(図表5)。

両項目は回答率が突出して高く、
順位も2008年度以降変わっていない。

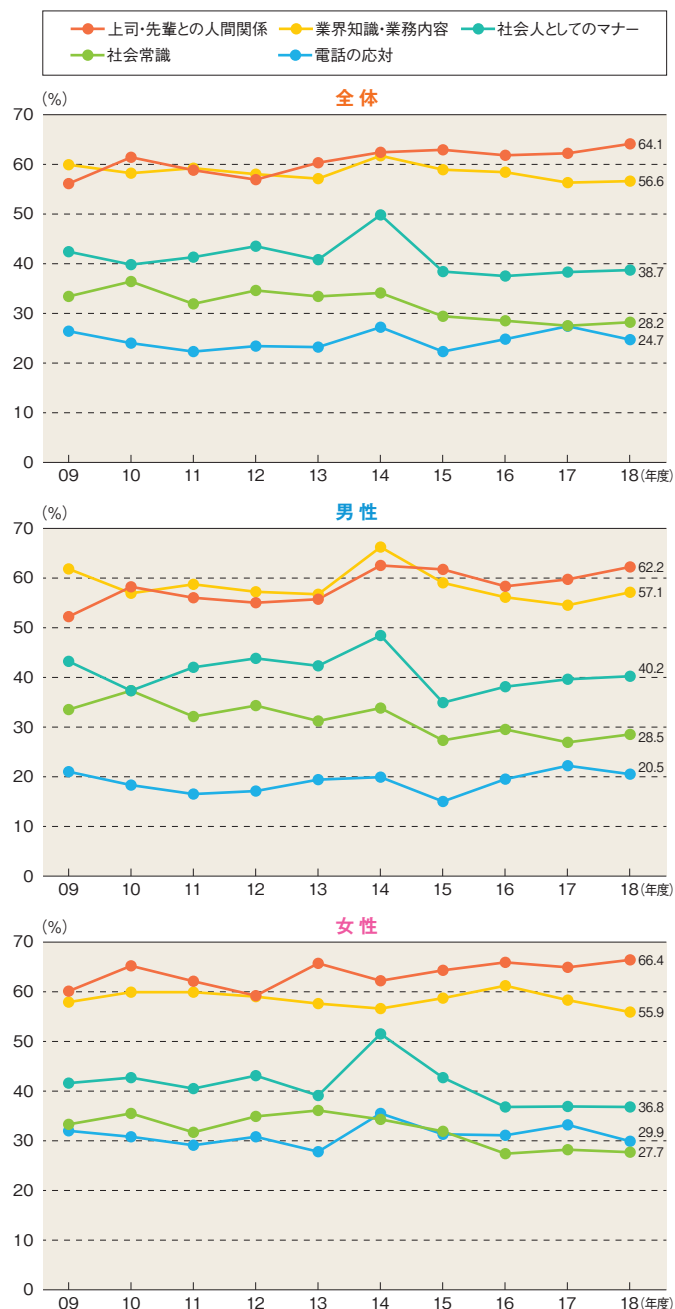
男女ともに「家族に感謝」のトップが
続いており、新入社員にとって「初給
与=家族に感謝の気持ちを伝える機
会」が定着していることがうかがえる。

(6) 理想の上司

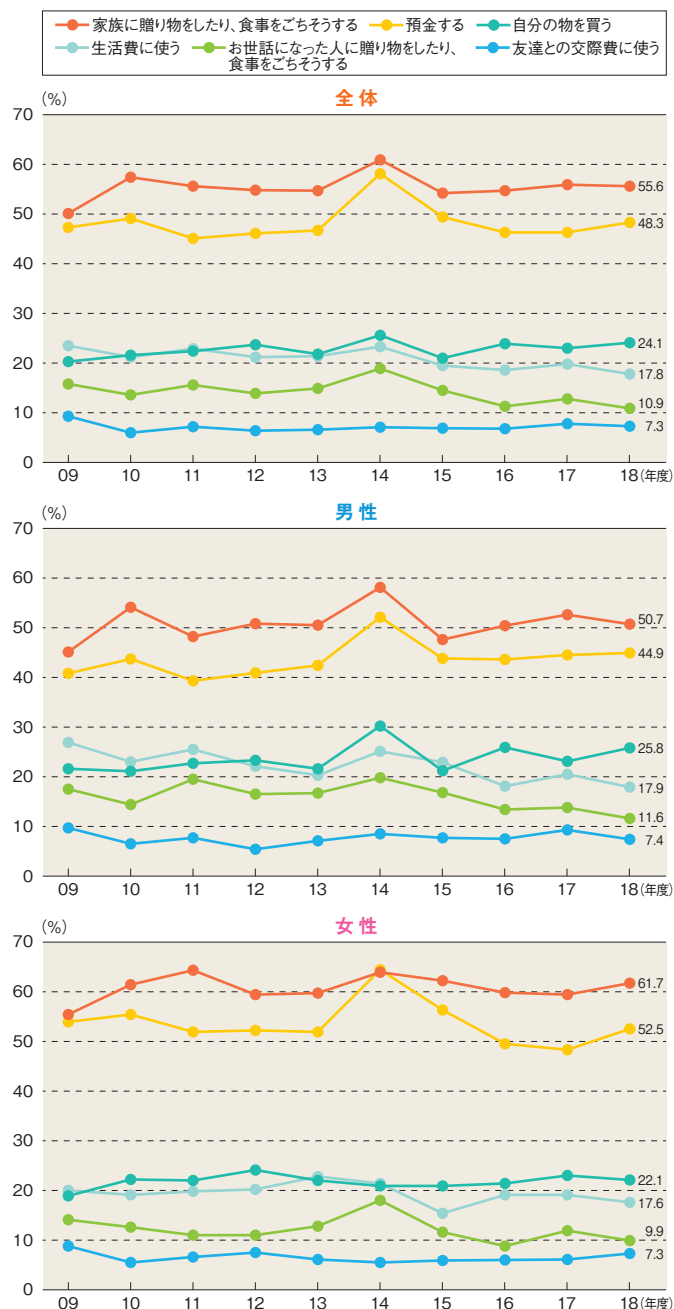
明石家さんま、
男女の支持を伸ばし初のトップ

「あなたの理想の上司とはどんな
タイプですか。著名人・有名人に例え
て1人だけお答え下さい(自由回
答)」と尋ねたところ、「明石家さん

図表4 入社の際の不安(上位5項目の推移) ※複数回答



図表5 初給与の使い道(上位6項目の推移) ※複数回答



ま」が男性・女性の支持を大きく伸ばし、1997年度に理想の上司に関する調査を開始して以降初の全体のトップに輝いた(図表6)。

全体ランキングでトップの明石家さんまは、バラエティ番組の司会者など広く活躍している。老若男女を問わずゲストの良いところ、面白い話を最大限に引き出すスキルや、若手芸能人への面倒見の良さなど、頼れる先輩としてのイメージが定着していると思われる。

全体ランキングではこのほか、林修が9位と初めてトップ10入りした。クイズ番組を中心に活躍の場を広げており、塾講師としての説得力ある分かりやすい説明に「理想の先生」のイ

メージが定着している。社会に出て学ぶことが多い新入社員からは「理想の先生」と「理想の上司」のイメージが重なったと思われる。

男女別ランキングでは、男性が選んだトップ3は明石家さんま、松岡修造、イチロー、女性が選んだトップ3は天海祐希、明石家さんま、水ト麻美となった。天海祐希は、4年連続で1位と女性から盤石の支持を集めており、全体ランキングでも3位となった。

(7) 小括

今回の調査では、就職先の選択基準において、「給与・ボーナス」など雇用環境に関する項目が微増となった。景気回復や人手不足から就職

売り手市場が続いていることから、男女ともより良い勤務条件を求める傾向が見られた。

将来就きたい地位について、低下傾向が続いている「スペシャリスト志向」がトップをキープした。男女別では、男性は「管理職志向」、女性は「スペシャリスト志向」がトップだった。一方で、男女とも「一般社員志向」の上昇傾向が続いていることにも注目したい。

入社の際の不安では職場の人間関係が上昇傾向にある中、上司・先輩との人間関係については「ほどほど派」が初めて過半数を超えた。職場の人間関係では適度な距離間を保ちつつ、うまく付き合いたいという

図表6 理想の上司 (敬称略)

	順位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
全体	1	天海祐希	天海祐希	タモリ	所ジョージ	松岡修造	天海祐希	明石家さんま
	2	所ジョージ	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま	松岡修造
	3	明石家さんま	イチロー	天海祐希	イチロー	天海祐希	松岡修造	天海祐希
	4	イチロー	所ジョージ	イチロー	天海祐希	所ジョージ	所ジョージ	内村光良
	5	タモリ	北野 武	堺 雅人	松岡修造	イチロー	水ト麻美	イチロー
	6	池上 彰	タモリ	所ジョージ	タモリ	タモリ	内村光良	松本人志
	7	真矢ミキ	池上 彰	松岡修造	池上 彰	松本人志	イチロー	所ジョージ
	8	北野 武	松岡修造	真矢ミキ	北野 武	マツコデラックス	松本人志	北野 武
	9	江角マキコ	真矢ミキ	江角マキコ、北野 武	堺 雅人	北野 武	池上 彰	林 修
	10	高田純次	江角マキコ	篠原涼子	松本人志	福山雅治	マツコデラックス	水ト麻美
男性	1	イチロー	イチロー	タモリ	イチロー	松岡修造	明石家さんま	明石家さんま
	2	所ジョージ	明石家さんま	イチロー	所ジョージ	明石家さんま	松岡修造	松岡修造
	3	明石家さんま	所ジョージ	明石家さんま	明石家さんま	イチロー	所ジョージ	イチロー
	4	北野 武	北野 武	所ジョージ	松岡修造	所ジョージ	イチロー	松本人志
	5	高田純次	タモリ	北野 武	池上 彰	タモリ	松本人志	北野 武
	6	タモリ	松岡修造	堺 雅人	タモリ	松本人志	内村光良	林 修
	7	上田晋也	池上 彰	松岡修造	松本人志	池上 彰、北野 武	池上 彰、北野 武	内村光良
	8	阿部 寛	落合博満	坂上 忍、福山雅治	北野 武	阿部 寛	高田純次	所ジョージ
	9	長谷部 誠	松本人志	松本人志	堺 雅人			大泉 洋
	10	池上 彰、みのもんだ	水谷 豊		関根 勤	福山雅治、大泉 洋	タモリ	タモリ
女性	1	天海祐希	天海祐希	タモリ	天海祐希	天海祐希	天海祐希	天海祐希
	2	真矢ミキ	明石家さんま	天海祐希	真矢ミキ	明石家さんま	水ト麻美	明石家さんま
	3	所ジョージ	真矢ミキ	明石家さんま	所ジョージ	松岡修造	明石家さんま	水ト麻美
	4	明石家さんま	江角マキコ	真矢ミキ	タモリ	マツコデラックス	松岡修造	松岡修造
	5	池上 彰	所ジョージ	堺 雅人	明石家さんま	篠原涼子	内村光良	内村光良
	6	江角マキコ	櫻井 翔	篠原涼子	マツコデラックス	真矢ミキ	櫻井翔	所ジョージ
	7	タモリ	池上 彰	江角マキコ	関根 勤	所ジョージ	マツコデラックス	高橋一生
	8	篠原涼子	篠原涼子	櫻井 翔	堺 雅人	櫻井 翔	篠原涼子、真矢ミキ	マツコデラックス
	9	イチロー	菅野美穂	EXILE HIRO、舘ひろし	櫻井 翔	内村光良	池上 彰、石原さとみ	櫻井 翔
	10	ベッキー	松岡修造	ベッキー	松岡修造 他(*2)	堺 雅人、EXILE HIRO		林 修

(※1) 網掛けは2018年度全体で回答率が高かった上位3位までの人。(※2) 池上 彰、北野 武、篠原涼子、堤 真一、EXILE HIRO、福山雅治、向井 理

意向がより顕著になった。

近年の就職売り手市場もあり、若者のプライベート最優先という傾向が、新入社員の就職先選定や職場の人間関係などにも大きく影響を与えたものと思われる。

2 新入社員の結婚観

今回の新入社員の意識調査では、「結婚観」についても調査を行った。この調査は5年毎に行っているもので、新入社員の結婚観の変化について探ってみた。

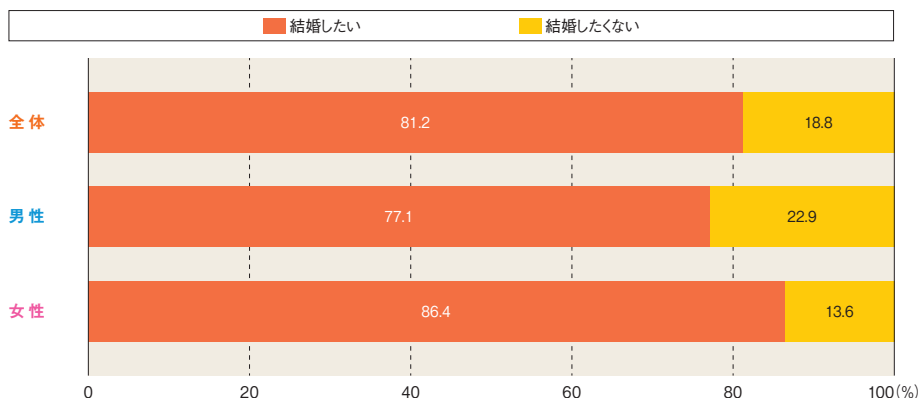
(1) 結婚したいと思っている新入社員 … 81.2%

新入社員は結婚についてどのように考えているのだろうか。「あなたは結婚したいと思いますか」と尋ねたところ、「結婚したい」の回答割合が81.2%、「結婚したくない」が18.8%であった(図表7)。8割を超える新入社員が結婚したいと思っている結果となった。男女別に見ると、男性は「結婚したい」が77.1%、「結婚したくない」が22.9%、女性は「結婚したい」が86.4%、「結婚したくない」が13.6%であった。男性と比べて女性の方が結婚を望んでいる結果となった。

(2) 理想の結婚年齢 … 26.7歳

次に(1)で「結婚したい」と回答した新入社員に、「あなたの理想の結婚年齢(数字記入)」を尋ねたところ、平均年齢は全体で26.7歳、男性は

図表7 結婚願望



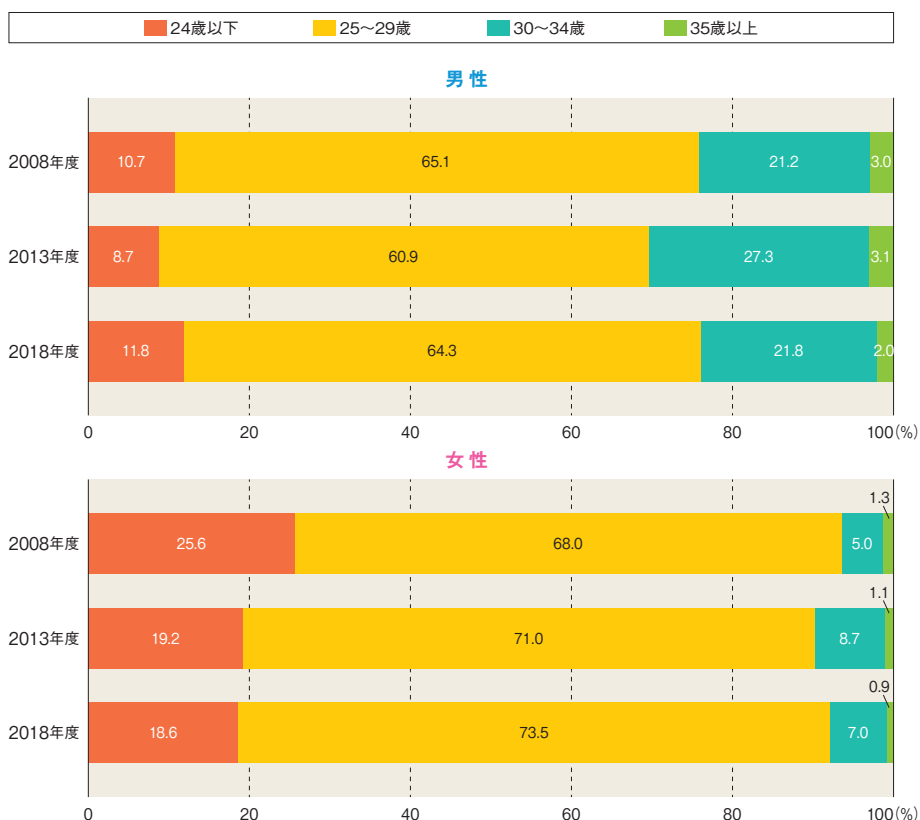
図表8 理想の結婚年齢(平均値)

(単位:歳)

	全体	男女別		地域別					
		男性	女性	岐阜県		愛知県			
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
2008年度	26.4	27.1	25.7	26.2	26.7	25.7	26.7	27.4	25.9
2013年度	26.8	27.5	26.1	26.8	27.2	26.4	26.8	27.7	26.0
2018年度	26.7 (▲0.1)	27.1 (▲0.3)	26.2 (+0.1)	26.5 (▲0.3)	26.9 (▲0.3)	26.1 (▲0.2)	26.9 (+0.0)	27.4 (▲0.2)	26.1 (+0.2)

(*)カッコ内の数値は、2013年度と2018年度の平均値の差。端数処理の関係で2018年度の数値と2013年度の数値の差がカッコ内の数値と一致しない場合がある。

図表9 理想の結婚年齢(年齢階層別)



27.1歳、女性は26.2歳となった(図表8)。男性は前回調査(2013年度)と比べ▲0.3歳となり、これまでの調査で示していた高くなる傾向から一転する結果となった。一方、女性は前回調査と比べ+0.1歳となり、引き続き高くなる傾向がうかがえた。

地域別に見ると、岐阜県は26.5歳、愛知県は26.9歳であった。前回調査は同じ年齢であったが、前々回同様、愛知県が岐阜県より高かった。

また、理想の結婚年齢を4階層別(「24歳以下」「25～29歳」「30～34歳」「35歳以上」)に分類し、階層別に見てみると、男性は前回調査と比べ「24歳以下」「25～29歳」の回答割合が上昇し、「30～34歳」「35歳

以上」が低下した(図表9)。一方、女性は「25～29歳」が上昇し、「24歳以下」「30～34歳」「35歳以上」が低下した。女性の理想の結婚年齢は、「25～29歳」に集中する傾向にあることがうかがえた。

(3) 結婚したくない理由 … 一人での時間を大切にしたい

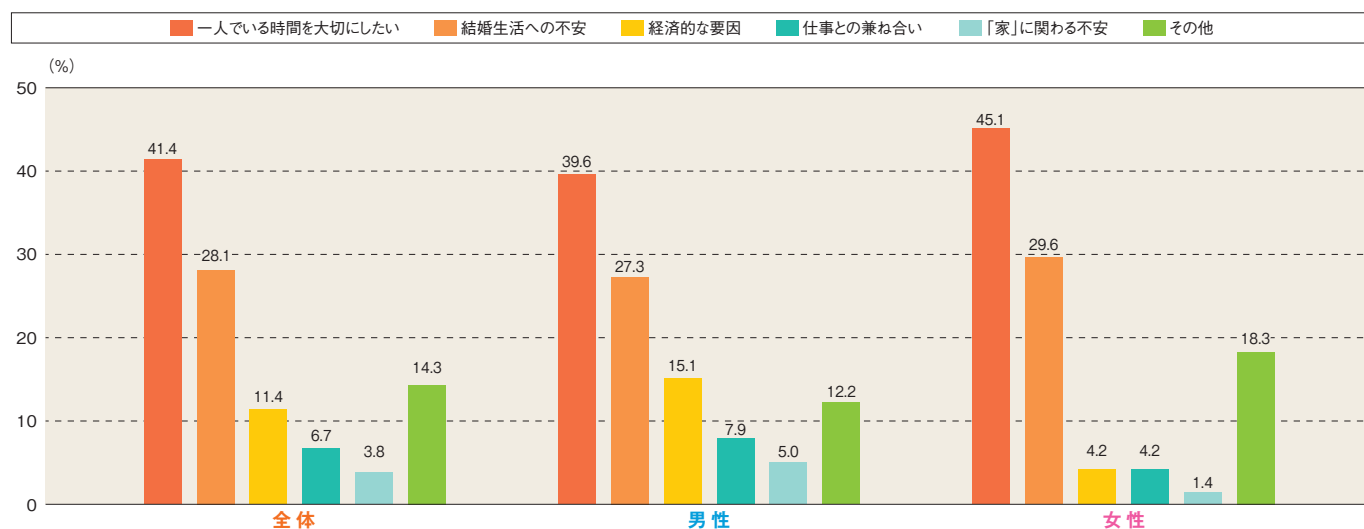
(1)で「結婚したくない」と回答した新入社員に理由(複数回答)を尋ねたところ、「一人での時間を大切にしたい」が41.4%とトップであった。次に「結婚生活への不安」が28.1%、「経済的な要因」が11.4%となった(図表10)。

男女別に見ると、男女とも「一人での時間を大切にしたい」「結婚生活への不安」が上位であったが、男性は女性に比べて「経済的な要因」や「仕事との兼ね合い」が高い結果となった。

(4) 独身であることに 危機感を抱く平均年齢 … 男性32.2歳、 女性31.0歳

(1)で「結婚したい」と回答した新入社員に対して「あなたは何歳まで独身でいたら危機感を抱きますか(数字記入)」と尋ねたところ、平均年齢は全体で31.6歳、男性は32.2歳、女性は31.0歳となった(図表11)。男

図表10 結婚したくない理由 ※複数回答



図表11 危機感を抱く年齢(平均値)

	全体	男女別		地域別					
		男性	女性	岐阜県			愛知県		
				男性	女性		男性	女性	
2008年度	31.9	33.2	30.6	31.5	32.8	30.3	32.7	33.8	31.5
2013年度	32.5	33.7	31.2	32.2	33.1	31.2	32.8	34.2	31.2
2018年度	31.6 (▲0.9)	32.2 (▲1.5)	31.0 (▲0.2)	31.3 (▲0.9)	32.0 (▲1.1)	30.6 (▲0.6)	31.9 (▲0.9)	32.5 (▲1.7)	31.4 (+0.2)

(*) カッコ内の数値は、2013年度と2018年度の平均値の差。端数処理の関係で2018年度の数値と2013年度の数値の差がカッコ内の数値と一致しない場合がある。

女とも危機感を抱く年齢が前回調査と比べて低くなったが、特に男性は1.5歳も低くなる結果となった。

地域別に見ると、岐阜県は31.3歳、愛知県は31.9歳で、両県とも前回調査と比較して0.9歳低くなった。

独身であることに危機感を抱く年齢を、5階層別（「24歳以下」「25～29歳」「30～34歳」「35～39歳」「40歳以上」）に分類し、階層別に見てみると、男性は「24歳以下」「25～29歳」「30～34歳」の回答割合がこれまでの調査と比べて最も高く、「35～39歳」「40歳以上」が最も低い結果となった（図表12）。女性は、「30～34歳」の回答が49.1%と半数近くを占め、これまでの調査と比べても最も高い割合となった。

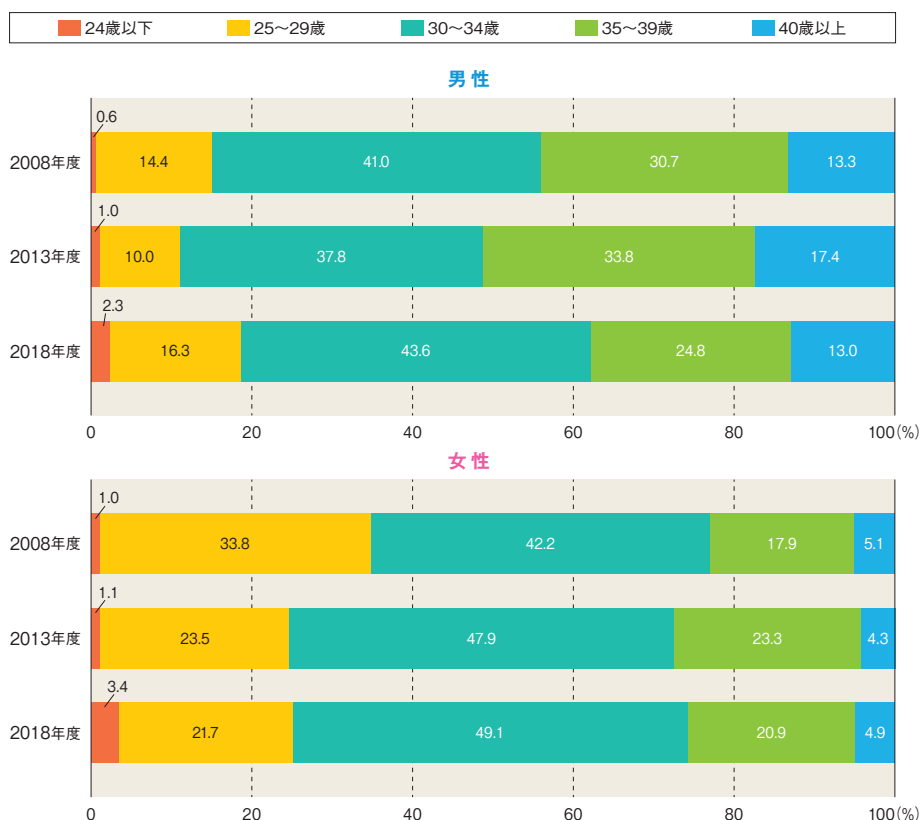
ところで、(4)の質問で、危機感を抱かないとの回答は、男性が18.1%、女性が12.6%であった。男性よりも女性の方が一生独身であることに危機感を抱くという結果であった。

(5) 危機感を抱く要因 … 理想の年齢で 子どもを得るため

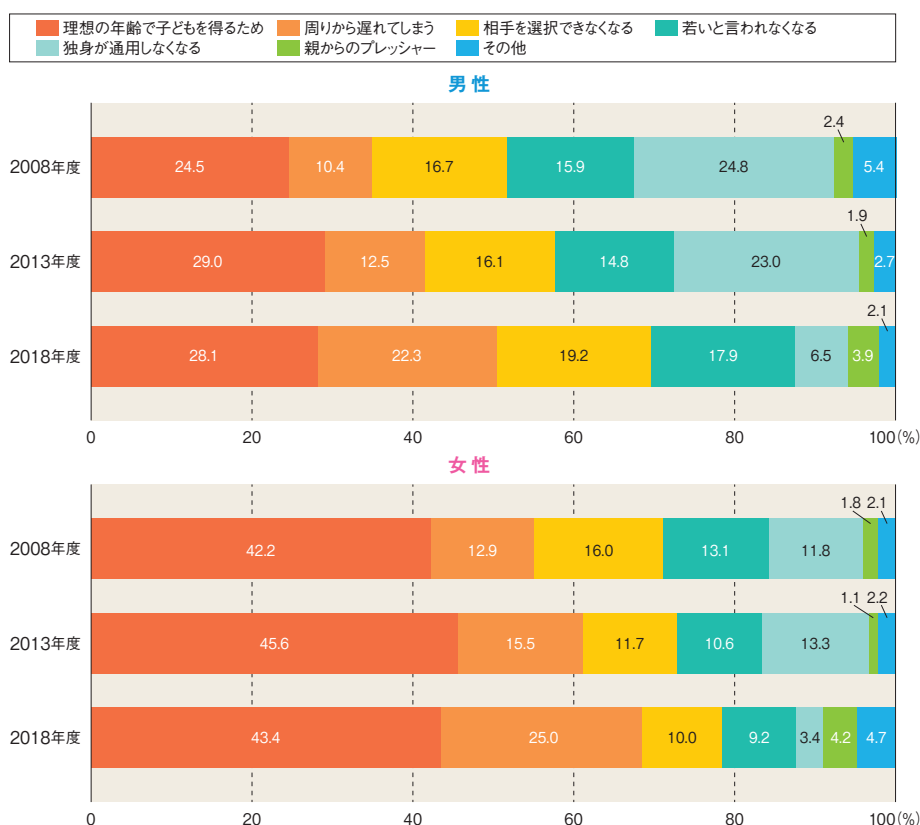
「危機感を抱く要因は何ですか（1つだけ選択）」と尋ねたところ、男女とも1位は「理想の年齢で子どもを得るため」で、男性が28.1%、女性は43.4%であった（図表13）。「理想の年齢で子どもを得るため」は過去の調査結果でもトップであり、結婚をして子どもを望む人は、出産適齢期や子育て時期をしっかりと意識していることがうかがえる。

男性の2位は「周りから遅れてしまう」で、22.3%（前回調査比+9.8%）と

図表12 独身であることに危機感を抱く年齢（男女年齢階層別）



図表13 独身であることに危機感を抱く要因



前回調査の5位から急上昇し、前回2位であった「独身が通用しなくなる」は6.5%(同▲16.5%)と5位へ急落した。また、女性の2位も「周りから遅れてしまう」で、25.0%(同+9.5%)と回答割合が大幅に上昇し、前回3位であった「独身が通用しなくなる」は、3.4%(同▲9.9%)と6位へ急落した。このことから、今の新入社員は、社会からのプレッシャーよりも、友達や同期など「周りの人から遅れてしまう」こと、つまりは身近な人と違うことが危機感を抱く要因となっているようだ。

(6) 結婚で手に入れたいもの … あたたかい家庭

「あなたが、結婚することによって

手に入れたいと思うものは何ですか(2つまで選択)」と尋ねたところ、男女ともに「あたたかい家庭」が1位となり、それぞれ回答率は男性が64.1%、女性が69.0%であった(図表14)。上位3項目(「あたたかい家庭」「好きな人との生活」「子ども」)の順位は男女で異なるものの項目は同じであり、上位3項目を重視する傾向に大きな変化は見られない。

(7) 理想の子どもの数 … 2人

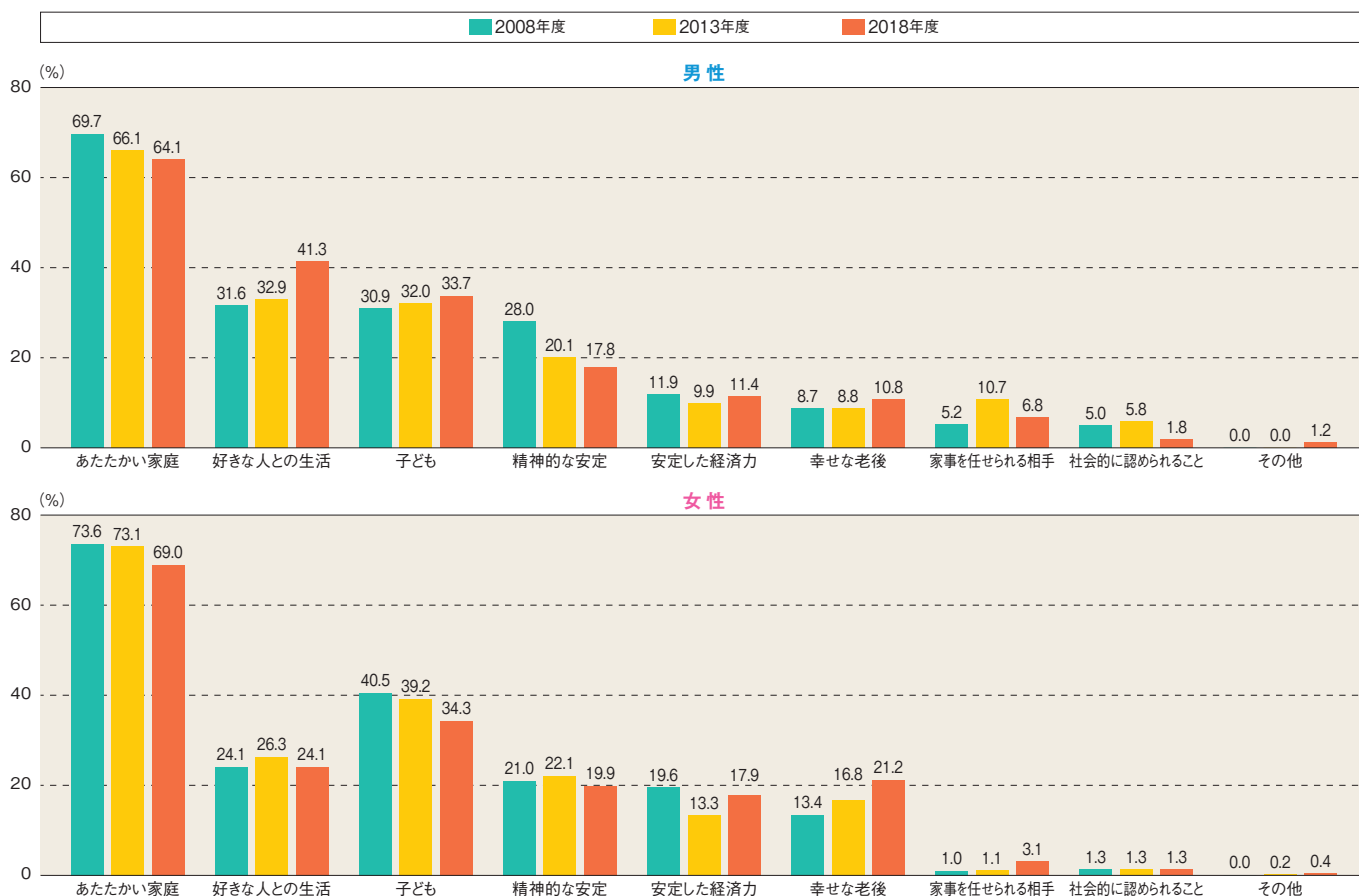
「あなたは、何人くらい子どもが欲しいと思いますか(数字記入)」と尋ねたところ、「2人」の回答割合が最も高く74.7%であった(図表15)。次

に「3人」で14.9%、「1人」で9.0%であった。「2人」の回答が過去最高となった一方、「3人」の回答は過去最低となり、子どもを持つ場合は「2人」という考えの人が増えているようだ。

(8) 理想の結婚相手 … 男性:新垣結衣 女性:つるの剛士

「あなたの理想の結婚相手は著名人・有名人にたとえて誰ですか(自由回答)」と尋ねたところ、男性新入社員が選んだ理想の結婚相手の1位は「新垣結衣」(支持率10.5%)、2位は「石原さとみ」(同4.3%)で、前回の調査結果と同じで

図表14 結婚で手に入れたいもの ※2つまで選択



あった(図表16)。以下、「吉岡里帆」「広瀬すず」が続いた。

女性新入社員が選んだ1位は「つるの剛士」(同4.3%)、2位は「藤本敏史」(同3.4%)であった。「つるの剛士」は43歳・5児の父親、「藤本敏史」も47歳・2児の父親で、イクメン・愛妻家のイメージがあることから、女性が理想の結婚相手を選ぶ場合、将来子どもを授かった後の父親像をも踏まえる傾向があることがうかがえる。

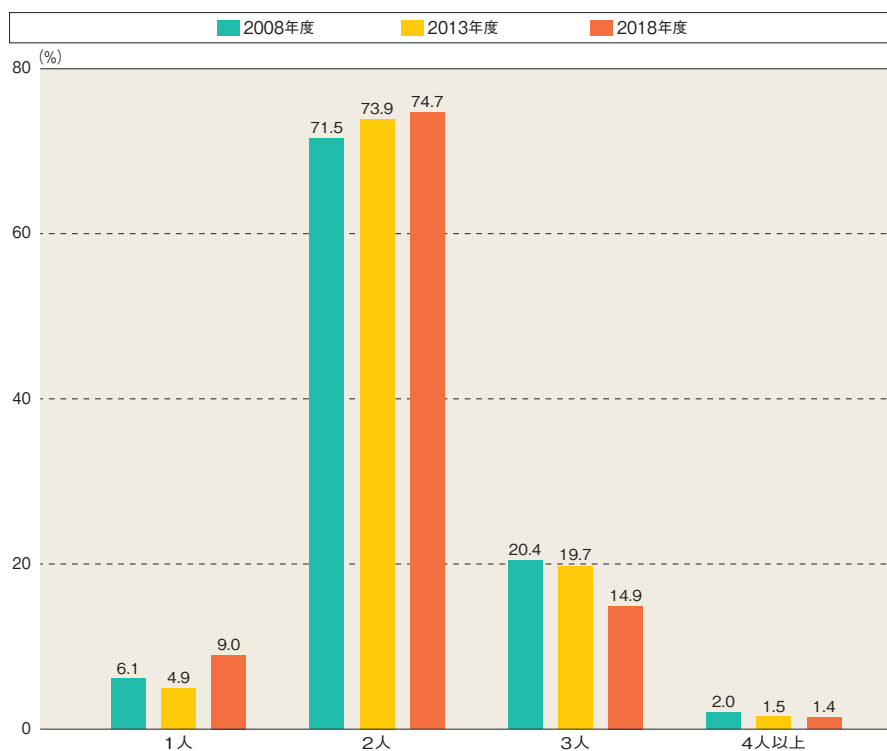
(9) 小括

新入社員の結婚観について、結婚したいと思っている新入社員は8割を超え、また、男性よりも女性の方が高いという結果になった。理想の結婚年齢について、女性は引き続き高くなる傾向が見られた一方、男性はこれまでの調査結果から一転し低くなった。独身であることに危機感を抱く年齢については、男女とも低くなっており、結婚により子どもを望んでいる人は、出産適齢期や子育て時期をしっかりと意識していることがうかがえた。なお、独身であることに危機感をいだく理由では、社会からのプレッシャーよりも、友達や同期など「周りの人から遅れてしまう」こと、つまりは身近な人と違うことが大きく増加していることが、特徴的であった。

(2018.6.5)

OKB総研 調査部 間野 徹
中澤 大輔

図表15 理想の子どもの数



図表16 理想の結婚相手 (敬称略)

2018年度

順位	男性	支持率
1	新垣結衣	10.5%
2	石原さとみ	4.3%
3	吉岡里帆 広瀬すず	3.7%
5	佐々木希 深田恭子 有村架純	3.1%
8	北川景子	2.8%
9	綾瀬はるか 上戸 彩	2.6%

順位	女性	支持率
1	つるの剛士	4.3%
2	藤本敏史	3.4%
3	菅田将暉	3.1%
4	高橋一生	2.9%
5	坂口健太郎 山崎賢人 西島秀俊	2.6%
8	相葉雅紀	2.0%
9	竹内涼真 福士蒼汰 鈴木亮平 櫻井 翔	1.7%

【参考】2013年度

順位	男性
1	新垣結衣
2	石原さとみ
3	宮崎あおい
4	堀北真希 上戸 彩
6	綾瀬はるか
7	北川景子
8	本田 翼
9	桐谷美玲 ベッキー

順位	女性
1	つるの剛士
2	向井 理
3	櫻井 翔
4	関根 勤
5	岡田将生 堺 雅人 照英 玉木 宏 所ジョージ
10	山口智充 生田斗真 福山雅治